

## 堀原運動公園

堀原運動公園は、戦後スポーツ振興のため、昭和29年に県の総合的な運動場として体育館、野球場、自由広場、陸上競技場が整備されました。その後昭和49年の第29回国民体育大会の本県開催に向け、野球場や陸上競技場の競技場への改修工事を行い、昭和57年には新たに武道館が整備されました。現在、県民のスポーツレクリエーション活動及び体力の向上と体育文化の振興の場として、多くの方々にご利用いただいています。

本年度も、昨年から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、施設の休館や利用制限、各種大会が中止や延期になるなど、様々な活動に影響が及びました。

このような中、「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」や「新しい生活様式」に合った体育施設の運営方法などを工夫して主催しました主なスポーツ振興事業について、紹介いたします。

### ◎武道教室

武道をとおして、心身共に逞しい青少年を育成するとともに、武道の楽しさを知り、健康で明るい生活を営むため、柔道・弓道・剣道・空手道・なぎなた・少林寺拳法の6武道7教室を実施しました。



武道教室（空手道）



武道教室（弓道）

### ◎堀原スポーツ教室

スポーツの普及と施設の有効活用を目的として、成人女性を対象とした「リフレッシュヨガ教室」、「ボディーメイク教室」、成人を対象とした「ジョギング＆健康ストレッチ教室」、「気功体操教室」、小学2年生から小学6年生を対象とした「ジュニア・ランニング教室」、2歳から就学前の子供と親子で行う「親子リズムダンス教室」の6教室を実施しました。



スポーツ教室（ボディーメイク）



スポーツ教室（ジュニア・ランニング）

### ◎日本武道館共催事業

武道指導者の資質向上を目的とした「地域社会少林寺拳法指導者研修会」を、県内外から優秀な講師を招聘し実施しました。

### ◎ニューいばらきいきいきスポーツday！

11月6日（土）に生きがいのある生活と活力ある生涯スポーツ社会を形成するため、ニューいばらきいきいきスポーツday！と称して、ニュースポーツ大会、いきいき卓球教室、ジュニア弓道教室及びサッカー教室を実施しました。



地域社会少林寺拳法指導者研修会

### ◎武道フェスティバル

青少年の健全育成と友好親善を深めることを目的にいばらき教育月間において5日間、5つの武道種目による武道フェスティバルを開催し、競技大会や演武披露を実施しました。

（新型コロナウイルスの影響のため、剣道大会は中止）



ニューいばらきいきいきスポーツday！  
（いきいき卓球教室）



武道フェスティバル大会（なぎなた）

## 笠松運動公園

笠松運動公園は、昭和49年（1974年）に本県で開催された第29回国民体育大会並びに第10回全国身体障害者スポーツ大会の主会場として整備された総合的な運動施設を備えた都市公園です。

平成14年には全国高等学校総合体育大会のメイン会場として敷地を拡張し、新たに屋内水泳プール兼アイススケート場を整備するなど、県民の皆様に競技スポーツや日常生活に密着したスポーツ・レクリエーション活動等に幅広くご利用いただくとともに憩いの場を提供しております。

さらに、令和元年度には「いきいき茨城ゆめ国体」のメイン会場として、開閉会式・陸上競技・水泳競技が盛大に開催されました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業の一部を中止しましたが、県民の皆様及び協力団体の方々とともに感染症対策を行いながらスポーツ普及事業を実施いたしました。本年度実施したスポーツ普及事業についてご紹介します。

### ○笠松スポーツフェスティバル

県民一人1スポーツやファミリースポーツの推進を目的として開催しています。5月、6月の第3日曜日に陸上競技記録会、テニス、少年バドミントン大会など7種目を実施しました。（9月、10月は中止）

### ○笠松スポーツ教室

スポーツの普及と施設の有効活用を目的として様々な教室を開催しています。施設の特徴を生かした水泳・アイススケートをはじめ8教室17コースを実施しました。（第2期および第3期の一部を中止）

### ○ニューいばらきいきいきスポーツ day !

茨城県教育委員会と公益財団法人茨城県スポーツ協会の共催で、11月20日（土）に【いばらき教育月間事業】「ニューいばらきいきいきスポーツ day !」を開催し、タグラグビー・スポーツクライミング・アイススケート・ハンドボールの体験教室を実施しました。

### ○笠松アイススケート体験事業

県内の幼稚園・小・中・高等学校・特別支援学校等を対象に「笠松アイススケート体験事業」を実施しています。また、アイススケートの指導を希望する団体には「笠松スポーツリーダーバンク」から指導者の紹介も行っており好評を得ております。

今後もサービスの向上を心がけるとともに主催事業を充実し、県民の皆様から信頼され愛される総合運動公園となるよう努めてまいります。



【笠松スポーツフェスティバル】



【笠松スポーツ教室】



【ニューいばらきいきいきスポーツ day !】



【笠松アイススケート体験事業】

## 小美玉市スポーツ協会

平成18年に小川町・美野里町・玉里村が合併して小美玉市が誕生し、同時に小美玉市体育協会が発足しました。各町村からさまざまなスポーツの団体が集まって日々活動しており、令和3年度には小美玉市スポーツ協会に名称を変更しました。

当協会には、バスケットボール、剣道、ゲートボール、バレーボール、サッカー、ゴルフ、軟式野球、空手道、柔道、バドミントン、ソフトボール、スキー、卓球、テニス、射撃、登山、弓道、陸上、ダンス、レク・クローケー、ターゲットバードゴルフ、インディアカ、スポーツ吹矢、ソフトテニス、パワーリフティング、グラウンドゴルフの26競技34団体、老若男女を問わずおよそ3,000人が所属しています。競技レベルも、週1回の集まりを楽しむ団体から全国大会で活躍する団体まで様々あります。

毎年10月に開催している小美玉スポレクデーでは、各競技の体験会やゲームコーナーを運営し、市民の皆さんへ競技普及や興味を持ってもらう取り組みをしています。ほかにも市民駅伝の運営をサポートしたり、競技ごとに教室や大会を開催したりするなど、小美玉市のスポーツを盛り上げています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動できなかった期間もありますが、そのような中でも協会会員を対象にオンライン栄養研修会を実施し、運動前後の栄養の摂り方や水分補給のポイントなどを学びました。オンラインが苦手な参加者のために会場を用意し、できるだけ人と人との接触を避ける形で行いました。今後もwithコロナでの活動が続くことが予想されるため、研修会はもちろん、実際に体を動かせる事業も、オンラインを取り入れる等、新たなスポーツ活動の在り方で実施できるように検討していきたいと思っております。



## 境町スポーツ協会

境町スポーツ協会は、昭和41年に「スポーツの振興を図るとともに相互の親睦を深め、スポーツを通して健全な心身の発達と明るく豊かな町民生活の形成すること」を目的とし創設されました。各種スポーツ大会の実施をはじめ、スポーツに関する講演会や研究会の開催、スポーツに関する各種行事の企画と実施、ジュニア選手育成・スポーツ教室の開催・選手強化育成に努めています。まちの掲げる「スポーツを核としたまちづくり」の一端を担い、スポーツを通し、まちの発展や活性化・交流人口の増加などに貢献すべく、各団体が各々活発な活動を行っています。

現在は野球、剣道、ソフトボール、バレーボール、スキー、硬式空手道、バスケットボール、卓球、サッカー、ソフトテニス、水泳、ゴルフ、バドミントン、エアロビクスの14の専門部で構成され、各種目の技術向上や専門知識の習得など、競技レベルの向上を図っています。また、スポーツを通じた各世代間の交流やスポーツイベントの企画・運営など、地域づくりにも貢献しています。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響を受け、各種事業や恒例の大会が中止となり、計画どおりの活動はできませんでしたが、スポーツのあり方や大切さ、存在意義など、コロナ禍でより一層その役割の大きさを感ずることとなりました。一刻も早い感染症の収束を願うと共に、アフターコロナを見据え、スポーツの力を最大限生かせるよう関係部局と連携・協働し、スポーツ活動の推進・機会の提供及び地域活性化の一助となるような活動を継続していきたいと考えています。



ウォーキング大会



町民運動会



親子サイクリング



親子スキー教室